

# 大分県スポーツ振興基金対象経費について

## 1 謝 金

外部優秀指導者とは、県外の指導者または同団体以外の指導者をいう。交付対象事業を運営する団体の役員や職員への謝金は対象外とする。ただし、総合型地域スポーツクラブ統括団体、生涯スポーツ協会の実施事業については、スポーツ活動の普及・振興を強く推進するため、本事業に限り内部指導者（同団体内指導者）、コーディネーター等の謝金は認める。

## 2 交通費

### ○交通費

- ・公共交通機関料金、レンタカー代、有料道路利用料、燃料代、駐車場代等の移動に要した経費を補助対象とする。
- ・出発地～事業実施場所までの移動に要する経費を補助対象とし、出発地は自宅とする。
  - ※バス・自動車使用時の燃料代は定額支給（1 kmあたり25円）とする。
  - ※バス等の運転代行に要する経費（運転手の謝金・宿泊費等）は、交通費とする。

○以下のことに注意すること ※迷う場合は事前に事務局に問い合わせること

### ①県内大会およびイベント・指導者・審判・実技研修（講習）会・会議・審査会等

- ・外部優秀指導者、ドクター、トレーナー、救護員などが補助対象。
- ・大会およびイベントの一般参加者、指導者研修会または指導者養成講習会、審判講習会、実技講習会等の受講生は補助対象外。

### ②強化試合・強化合宿・強化練習会等

- ・参加者が対象。実施要項、申込書、結果等の添付が必要。

### ③中央競技団体または日本スポーツ協会等の会議（総会等）は対象外。

### ④総合型地域スポーツクラブ統括団体、生涯スポーツ協会の実施事業

- ・スポーツ活動の普及・振興を強く推進するため、本事業に限り内部指導者（同団体内指導者）、クラブマネージャー、コーディネーター、役員等の交通費を認めるが、研修等の受講生は補助対象外。

## 3 宿泊費

県内・外の宿泊に要した経費（朝・夕食代を含む）を補助対象とする。運輸機関内での宿泊については、食事代（朝・夕）のみを宿泊費の補助対象経費とし、運賃等は交通費とする。

※ 泊を伴わない事業の食事代は対象外。

※ 食事代に酒類が含まれる場合は、当該領収書の全額を補助対象外とする。

## 4 会場費等

会場、施設、用具等を使用するための経費を対象とする。

## 5 大会及び研修・講習会等参加費・登録料等

大会及び研修会・講習会等に参加するために要する経費を対象とする。

- ・中央競技団体または日本スポーツ協会が主催する指導者養成講習会、審判員養成講習会等の交通費・宿泊費は認めるが、受講料は対象外とする。
- ・金額が確認できる実施要項、申込書、結果等の添付が必要。

## 6 消耗品等

事務用品等の消耗品費及び練習用具等を整備するための経費を補助対象経費とする。

消耗品及び練習用具等とは、1つ又は1組の単価が2万円未満（消費税込）の共用できるもので、補助限度額を5万円とする。明細を添付すること。

【認められる消耗品】 ボール、テーピング、氷（アイシング用）、医薬品、プリンターインク等

【認められない消耗品】 練習着、ユニフォーム、シューズ等

※ 消耗品等を整備する場合、必ず申請時に補助対象経費として計上すること

## 7 その他

※補助金という性質上、個人・団体等に各社ポイントサービスのポイント加算となる支払いを避けること。